

公 表 第 1 1 号

地方自治法第199条第12項の規定により、久留米市長、久留米市会計管理者、久留米市教育委員会教育長及び久留米市議会議長から当該監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表します。

平成30年6月18日

久留米市監査委員	中 島 年 隆
久留米市監査委員	樋 口 明 男
久留米市監査委員	市 川 廣 一
久留米市監査委員	大 熊 博 文

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度： 平成29年度

部局名： 都市建設部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	財務監査	臨時職員賃金支給事務 時間外勤務時間数の算定を誤り、正当な金額よりも過大に支払っているものがある。	ご指摘の事案については、速やかに戻入処理を行いました。 チェックシートによる複数職員によるチェックの徹底など、適正な事務に努めております。
指摘事項	財務監査	旅費支給事務 旅行命令書に命令権者の決裁がもれているものがある。	命令権者の決裁がもれている旅行命令書につきましては、ただちに命令権者が押印を行いました。 決裁漏れが生じないよう複数の職員による確認を行うなど、適正な事務に努めております。
指摘事項	財務監査	負担金支払い事務 会議の出席の際に支出した参加負担金に、食事が提供される意見交換会費が含まれているものがあるが、このような飲食を含む費用に関しては、その内容及び性質から、公費による支出の妥当性について十分に検討し、慎重かつ厳正な取り扱いを行われたい。	意見交換会に係る負担金の支出については、戻入処理を速やかに行いました。 会議等への出席に伴う負担金の支出を行う際は、管理・監督職を含めた複数職員での内容確認、公費支出の妥当性を十分に検証するなど、慎重かつ厳正な取扱いに努めております。
指摘事項	財務監査	河川管理事務 市が油流出事故の被害拡大の防止措置を行った事案において、原因者から防止措置に要した資材の弁償がなされていないものがある。	ご指摘の事案につきましては、原因者より費用負担のご理解をいただき、使用した資材の弁償は完了しました。 また、課内研修を行い、認識の共有を図り、適正な管理業務に努めております。
指摘事項	財務監査	契約事務 修繕業務において、見積書を徴取しただけで契約事務規則上必要な書類が作成されないまま、契約事務が行われているものがある。	契約事務規則の遵守・徹底に向け、チーム内において監査指摘事項に関する研修を実施して認識の共有を図りました。
指摘事項	財務監査	契約事務 物品購入に係る契約事務において、見積書が確認できないものや、見積書に日付が記載されていないものがある。	日付の記載を含め、見積書受理の際の留意点を共有化するとともに、再発防止のためのチェック体制の強化を行い、適正な事務に努めております。
指摘事項	財務監査	契約事務 フェンス設置に係る業務委託において、必要な設計図書や仕様書が作成されないまま契約事務が行われ、それらの書類がないまま検査確認を行い完了検査報告書まで作成されているものがある。	指示事項が確認できる資料の添付や、検査・確認の適切な実施について、課内での周知を行うとともに、記載事項と添付書類の整合確認を行いながら、適正な事務に努めております。

意見	事務 監査	<p>人口減少社会においては、市民税の伸びは大きく期待できないことから、固定資産税や法人税を意識した都市機能・施設の誘導、民間事業者の誘致、また、誘導・誘致後のソフト事業の展開等、本市の魅力と活力を維持・向上させるような取組が求められる。一方、居住地誘導が進展した場合の空き家増が危惧され、空き家が増えることによる市のイメージが低下しないよう、生活サービスや地域コミュニティが持続的に確保されるような取組の検討も必要である。人口減少・超高齢社会を見据え、起こりうる事態を想像しつつ、その対処方法を検討しておくことが重要である。定住政策や企業活動の活性化に資する地域の実情に即した土地利用のあり方の検討について、庁内の連携を図り、英知を結集され、将来に渡って持続可能なネットワーク型のコンパクトなまちづくりを進められたい。</p>	<p>人口減少社会に対応した持続可能な都市づくりを目指し、市は平成 29 年 3 月立地適正化計画を策定しています。この計画に基づき、庁内各部局の連携を図り、将来を見据えた都市づくり構想をテーマとしたプロジェクトチームで検討を行い、ネットワーク型のコンパクトな都市づくりを進めます。</p>
意見	財務 監査	<p>本市が加入している協議会について、各構成市町から徴収している負担金の 9 倍を超える繰越金が計上されているものがある。負担金は公金であり、その使用・保有に際しては厳格かつ適正さが求められるものであるから、同協議会の効果的な活動内容や、過大な繰越金の早急な解消に向けての具体策を提案するなど、一構成市町として意見を発すべきと思われる。</p>	<p>久留米市が事務局を担当した 2 年間 (H27～H28 年度) において、技術力向上にむけた研修会を実施し、繰越金の有効活用を図りました。また、今後の取組みとして、要望活動への参加支援や要望時における福岡県独自の資料作成を取り組むことにしました。今後も引き続き、本協議会の中で効果的な活動提案などの働きかけを行ってまいります。</p>
意見	財務 監査	<p>物品購入に係る契約事務において、各部局で購入することができるものの一つとして規定されている予定価格 1 万円未満になるよう、分割して発注されているものがある。同一の営業種目の物品を故意に少額に分割して発注することは、価格が割高になる可能性があり、また、原則は入札であり、随意契約はあくまでも例外的な手続であることに鑑みると、少額ではあるが、経済性・公平性の観点からも好ましい状況とは言いがたいので、物品購入の計画的な執行に努めるとともに、法令例規等に則った適正な契約事務を行うこと。</p>	<p>契約事務に関する職員の理解を深めるため、指導を徹底するとともに、課内での周知を行い、適正な事務に努めております。</p>